

(様式2)

群馬県環境GS (Gunma Standard)  
令和5年度実績報告・令和6年度継続申請書

申請書記入者： 妙義 三郎

提出締切：令和6年6月30日まで

日付： 2024/4/1

事業者	名称 (ふりがな)	( かぶしきかいしゃ あかぎせいさくしょ )		
	代表者職名・氏名 (ふりがな)	( だいひょうとりしまりやく あかぎ たろう )		
	所在地	〒 371-0811 ↓市町村名を選択 ↓市町村名より後の住所を記載 前橋市 大手町1-1-1 ( 電話: 027-000-0000 FAX: 027-000-0000 ) ( メールアドレス: gs@pref.gunma.lg.jp )		
	GS認定番号	180000	従業員数	12 人
他環境マネジメントシステム等の認証取得状況	ISO14001 (環境) 認証取得事業者 その他 (自治体、金融機関等のSDGs関連の認証等)			

次の内容を確認の上、□に○を記入してください。(必須)

自己又は自己の団体の役員等は、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成30年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団、暴力団員(同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。)又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者には該当しません。

必ず「」または  
チェックをつけて  
ください。

エコアクション21認証登録事業者、2050年に向けた「ぐんま5つのゼロ宣言」実現条例による排出削減計画書・状況報告書提出対象事業者についても、以下の欄をご記入ください。

1 実績と新たな目標

指標 ( 単位、原単位の場合は算定式 )	電気使用量 ( kWh )	燃料使用量 (ガソリン) ( ℓ )	
① 令和4年度実績値	41,700	8,230	
② 令和5年度実績値	41,200	8,010	
③ 短期目標 (令和5年度当初設定した値)	41,280	8,140	
短期目標達成状況	達成	達成	
実績－短期目標 (②－③)	△ 80	△ 130	0
新たな短期目標 令和6年度(今年度)	40,788	7,930	
長期目標 令和 10 年度	39,900	7,500	
削減総量 (※)	500	220	0

(※) 指標を数量で記載している場合は、①－②。指標に原単位を用いている場合は、総量に換算後の数値を記入してください。

(様式2)

<b>2 取組実績・評価</b> (効果が大きい上位5項目を記載。その他は別紙記載可。)	
① エコドライブ教育の実施と、車両別燃費管理。	
② 高効率照明(LED)への更新。	
③ 空調管理の適正化(サーキュレーター導入、加湿器・除湿機の併用)。	
④ コンプレッサーのインバーター化・台数制御の導入。	
⑤ ゴみの分別収集。	
食品ロス削減について、取り組んだ内容の□にレ(もしくは■)を記入してください。	
〈全事業者〉 ■従業員に対し、生ごみの減量と食品ロスの削減を呼びかけた □その他	
〈食品関連事業者(食品製造業、食品卸売業、食品小売業、外食産業、旅館業等)〉 □ 過剰在庫や食品ロスの削減に取り組んだ □ 小盛り等の設定、閉店間際の値引き販売や食べ残しの持ち帰りなど、食べ残しや売れ残りを減らす取組を実践した □ 商慣習の見直し(いわゆる3分の1ルールの緩和、賞味期限の年月表示化等)を行った □ フードバンク等へ食品提供をした □ その他[ ]	
[総合評価を簡潔に記載] 環境G S マネージャーを中心に、温室効果ガス排出削減に向けた社内の取組体制が整備され、生産工程における「無駄取り」は徹底されてきた。 この取組の中で各工程でのエネルギー消費量が明確となったため、環境G S 省エネ診断員派遣等を活用しつつ、生産工程の見直しや省エネ設備への更新の検討など、さらなるレベルアップを目指したい。	
<b>3 今年度の取組内容</b> (別紙記載可)	
1. 省エネルギー	・電力について、「対前年度比〇〇%削減」などの目標を設定し、特に節電の取組を強化する。 ・空調管理において、湿度のコントロールを適切に実施し、執務環境の快適性維持と省エネを両立する。 ・グリーンカーテンや外付けブラインド・よしずの設置など、遮熱対策により夏期空調負荷を軽減する。 ・照明リースなども活用し、高効率照明への大規模更新を行う。 ・自動車、フォークリフト等を低燃費のものに更新する。
2. 廃棄物減量化	・梱包緩衝材のリサイクルの徹底。 ・ごみの分別収集を推進する。
3. その他	・年に2回社内環境研修を実施する。 ・部門別、機器別のエネルギー使用量の把握に努め、省エネ手法の情報収集や省エネ診断の実施を検討する。 ・リースやレンタルなど、初期投資負担がなく導入できる省エネ機器・手法に関する情報収集に努める。
食品ロス削減について、取り組む内容の□にレ(もしくは■)を記入してください。	
〈全事業者〉 ■従業員に対し、生ごみの減量と食品ロスの削減を呼びかける □その他[ ]	
〈食品関連事業者(食品製造業、食品卸売業、食品小売業、外食産業、旅館業等)〉 □ 過剰在庫や食品ロスの削減に取り組む □ 小盛り等の設定、閉店間際の値引き販売や食べ残しの持ち帰りなど、食べ残しや売れ残りを減らす取組を実践する □ 商慣習の見直し(いわゆる3分の1ルールの緩和、賞味期限の年月表示化等)を行う □ フードバンク等へ食品提供をする □ その他[ ]	
○ ※今年度省エネ診断員派遣を希望する場合には、左記□に○を記入してください。	

(別紙)

※下記事項に変更がある場合のみ提出してください(変更がない項目は記載不要です)。

事業内容	※許可が必要な場合は(許可番号: )	
参考情報	資本金	千円
	延べ床面積	m <sup>2</sup>
環境GSマネージャー	職	総務部
	氏名	妙義 三郎
環境GSサブマネージャー	職	
	氏名	
環境GSサブマネージャー	職	
	氏名	

**環境基本方針** (地球温暖化防止等、環境に配慮した事業活動の推進に関する基本的な考え方)

**通信欄** (ご意見・ご要望等ありましたらご記入ください)

- ・「環境GSマネージャー研修会」や「環境GSニュース」で「〇〇〇〇」について取り上げてほしい。
- ・「環境GSマネージャー研修会」で、我が社の取組発表したい。